

# 放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

放射線に関する理解促進、除染や中間貯蔵事業をベースとした環境再生等に関する情報発信などの活動を行っています。

(1) 最近の動き (8月31日時点)

- 郡山市で自治体関係者等を対象として、「放射線健康管理のための基礎研修」を開催しました(8/5)。
- 福島市教育委員会が主催する教員対象とした「令和元年度 防災・放射線教育研修会」が開催され、放射線リスクコミュニケーション相談員支援センターと環境再生プラザが実施を支援しました。昨年に続き専門家による講義、教室でできる4つの放射線実習、放射線教育推進校の実践例紹介、震災体験が切り拓く教育実践の講演を行いました(8/7)。
- 福島市で自治体関係者等を対象として、「放射線の健康影響等に関する応用研修」を開催しました(8/22)。
- 川俣町で放射線について学ぶ「子育てカフェ」を行いました(8/30)。

(2) これまでの実施状況

項目		2019 今月分	2019 合計(4~8月)	2018 (参考)
<b>■相談員支援センター</b>				
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	5回	13回	36回
	専門家派遣	0回	1回	20回
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	0回	20回	38回
	車座意見交換会	3回	17回	57回
<b>■環境再生プラザ</b>				
・専門家派遣	自治体など	3件	18件	88件
	小中学校など	2件	28件	70件
	その他	3件	10件	3件
・移動展示		3件 (5日)	14件 (18日)	45件 (62日)
<b>■その他</b>				
・個人線量測定の実施(WBC)		5日	33日	87日
・ガンマカメラ活用 リスクコミュニケーション支援事業		21台日	53台日	180台日